



新年度予算案 マイナンバー制度 強引に推進

3月議会に上程された新年度予算と議案の中から内容の一部を紹介いたします。

マイナンバーカード使用 コンビニで 住民票など交付

新年度予算にはマイナンバー制度を本格的に実施するための経費や議案が数多く出ています。

マイナンバー制度は、個人情報を活用する側には便利ですが、プライバシーの侵害やなりすましなどの犯罪の危険性が增大するなど、国民にとってメリットはありません。ところが浦安市は、マイナンバー制度によって、市民サービスが向上するなどどとふれこみ、個人番号カードを使い、コンビニで住民票などの交付が受けられるサービスを導入します。これらは個人番号カードの普及を目的に実施されるものです。

新年度予算には全国各地のコンビニエンスストアで、平成28年の秋ごろから、課税証明書、非課税証明書、住民票、印鑑登録証明書、戸籍の各証明書を取得できるようにするための経費が1099万円が計上されています。

パスポート申請・交付 7月1日から新庁舎で

現在千葉県が行っているパスポートの申請・交付事務を、県から権限移譲を受けて浦安市が行います。

市役所新庁舎内に新たに窓口を開設して、県内で最も早い、平成28年度7月1日スタートする予定です。

施設名	現在地
青少年センター	第2庁舎内
猫実地域包括支援センター	健康センター内
市民活動センター	北栄1丁目1番16号
消費者生活センター	北栄1丁目1番16号

上記の施設は新庁舎内に移転します！

新浦安駅前 音楽ホール整備

浦安駅前前の私有地と新浦安駅前の市有地を交換し、すでに民間所有者の土地となつてしまつた元市有地に、民間事業者が建設するビルの4階から8階までを借り上げて音楽ホールなどを整備します。ところが、これらの整備費は市が負担するなどとして、工事請負契約費1億8720万円が計上されました。

新庁舎事務用机などの購入 1億2528万円

新庁舎の事務用机などの購入費用1億2528万円が計上され、購入相手先は

幸和商事株式会社
(浦安市美浜一丁目

3番1310号)

週刊
日本共産党
市議会報告

2016年3月7日

第1361号

【発行】
日本共産党
浦安市議団
☎ & F A X
350-1243

市議会議員
元木美奈子

入船 4-37-14
☎ 355-8526
minamotonton@
jcom.home.ne.jp

市議会議員
美勢麻里

北栄 2-3-16-203
☎ 354-9269
m5mise@jcom.
home.ne.jp